

令和5年度 教員海外産業教育事情研修 日程案

月日		場所	研修施設名、研修内容について
11月12日(日)	午前	羽田	羽田空港から出発
	午後	ハンブルク	ハンブルク着
11月13日(月)	午前	フレンスブルク	ハンナーアレント 職業 学校 H annah Arendt Schule 食品、健康(医療助手、歯科助手)、福祉、家政等を専門としている。 教員の研修制度、教育の質の向上について。 高齢化社会に備えた食と健康について。 質の高い医療サービスのための医療助手等の教育。
	午後		ウィンドパーク・エルホフト (洋上風力発電所) 洋上風力発電所までボートで移動。発電機内部をエレベーターで昇り、プロペラ部分まで見学。 ドイツの脱炭素化と洋上風力発電の状況。 海洋環境と水産生物への影響。 新たな産業、市場の創出による地域経済、産業の活性化。
11月14日(火)		ハンブルク	ハンブルグ・エアバス社 航空宇宙機器開発製造会社。 二酸化炭素を排出しない「ゼロエミッション旅客機」について。 マーキング作業を効率化させた最新の情報技術。
11月15日(水)		ケルン	水素関連スタートアップ企業 ドイツは、化石燃料から水素または水素由来の合成燃料に切り替え、CO2排出量を大幅に削減することを目的に、2020年、「国家水素戦略」を発表。ノルトラインヴェストファーレン州は、将来的な水素経済構築の加速を目的に、水素のスタートアップハブへの助成を決定。 工業分野で水素を製造プロセスに使うことで、CO2排出の大幅な削減。
11月16日(木)		ヴィースバーデン	ヴィースバーデン・マーケット REWEグループの手がけるスーパーマーケット。REWEグループはドイツ第2位の食料品製造販売会社。スーパーの建物の2階部分にある温室において、水産養殖と水耕栽培を掛け合わせた技術で、野菜と魚を同時に育て販売する。 コンピュータの導入により資源を節約し生産する運営方法。 自ら生産することで、食材の運搬によるCO2の削減、食材への負荷の解決。 究極の「地産地消」の在り方。
11月17日(金)	午後	フランクフルト	フランクフルト出発
11月18日(土)		羽田	羽田空港着

※上記の日程案における訪問先は、現在交渉中のため変更となることがあります。